

事務事業チェックシート

事務事業No 544 事業名 北部終末処理場運転管理事業

[事業基本情報]

分野別目標	4	自然環境と都市基盤が調和した快適なまち
政策	3	住環境の整備
施策	4	生活排水対策の推進
基本方針	4	下水道事業・集落排水事業の適正管理

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計	下水道事業特別会計		
	款	下水道事業費		
	項	下水道管理費		
	目	下水道管理費		
	大事業	下水道管理事業		
事項	北部終末処理場運転管理事業			

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間	永年	～	
事業実施の根拠法令	下水道法、水質汚濁防止法		
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	終末処理場管理課	山本 勇(454-3695)	
関連課	(北部終末処理場)		

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
			○	
44の約束	橋梁、上下水道、BCP策定			

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）	事業内容				
	公共下水道区域内（北部処理区）の家庭排水及び事業所排水を浄化し公共用水域の保全をめざす。	北部終末処理場に流入する汚水の水処理を行い適正な管理を行う。				
実施内容		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		北部終末処理場の運転管理事業を含む維持管理 (点検整備) 2号主流入ゲート点検整備業務委託（7年に1回実施予定）	北部終末処理場の運転管理事業を含む維持管理 (点検整備) 1-1系終沈汚泥掻寄機点検整備業務委託（7年に1回実施予定）	北部終末処理場の運転管理事業を含む維持管理 (点検整備) 1-2系終沈汚泥掻寄機点検整備業務委託（7年に1回実施予定） 放風弁用電油操作器点検整備業務委託（8年に1回実施予定）	北部終末処理場の運転管理事業を含む維持管理 (点検整備) 1-2系初沈汚泥掻寄機点検整備業務委託（7年に1回実施予定） 1号ベルトプレス脱水機点検整備業務委託（7年に1回実施予定）	北部終末処理場の運転管理事業を含む維持管理

2 事業コスト

事業費等 千円		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	計画	決算	
	事業費	272,158	269,715	301,385	290,915	307,324		312,000		306,000		
	伸び率 (%)	-	-	10.7%		2.0%		1.5%		-1.9%		
	人件費	常勤職員	23,056	23,537	23,537	23,213	23,213		23,213		23,213	
		非常勤職員	1,607	1,606	1,606	1,569	1,569		1,569		1,569	
		小計	24,663	25,143	25,143	24,782	24,782		24,782		24,782	
	国庫支出金											
	県支出金											
	市債											
	その他	16	16	16	19	16		16		16		
	一般財源（税等）	272,142	269,699	301,369	290,896	307,308		311,984		305,984		
	所要人数	常勤職員	3.11	3.10	3.10	3.12	3.12		3.12		3.12	
非常勤職員		0.76	0.76	0.76	0.81	0.81		0.81		0.81		
主な予算内訳	管理委託料225,429千円、光熱水費46,321千円											

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	処理場の適正な運転管理	年度目標値			B	B	B	B	B		
		実績値			B	B					
	単位	全体目標値			B	全体目標達成度	100.0%	100.0%			
		年度別達成度			100.0%	100.0%					
	年度別達成度	年度目標値									
実績値											
成果指標	放流水のCODに係る汚濁負荷量（COD：化学的酸素要求量） 負荷量実績値(t/年)=分析値年平均(mg/L)×放流量(m3/年)×1/1000000				年度目標値	146.0以下	146.0以下	146.0以下	146.0以下	146.0以下	
	実績値				9.4	13.9					
	単位	t/年			全体目標値	146.0以下	全体目標達成度	100.0%	100.0%		
		年度別達成度			100.0%	100.0%					
	年度別達成度	放流水のT-Nに係る汚濁負荷量（T-N：窒素） 負荷量実績値(t/年)=分析値年平均(mg/L)×放流量(m3/年)×1/1000000				年度目標値	160.6以下	160.6以下	160.6以下	160.6以下	160.6以下
		実績値				25.6	28.2				
単位	t/年			全体目標値	160.6以下	全体目標達成度	100.0%	100.0%			
	年度別達成度			100.0%	100.0%						

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>本事業は、公共用水域の水質の保全に寄与し、公共下水道区域内（北部処理区）の市民の健康を保護するとともに生活環境の保全に寄与することを目的としていることから、現状を維持し継続していく必要がある。</p>
「見直し」 「改善」案	<p>運転管理については、水処理の状態の把握に努め、より効率的な運転方法を模索し、電気料金、薬品費等のコスト削減に努める。 維持管理については、設備の故障による水質の悪化及び突発的な事業コストの増加を防ぐため、重要な設備については、計画的な点検整備又は更新を行い、安定した水処理及び設備の延命化に努める。 平成26年度実施分 1-1系終沈汚泥掻寄機点検整備業務委託(7年に1回実施)</p>